DJ-PX31 セットモードの各機能について

DJ-PX31 は用途に合わせて正しく、より使いやすくするためにカスタマイズすることができます。起動中に設定を変更したときは電源を入れ直してください。

［ DJ-PX31　設定スイッチ（MODE）機能 の 説明 ］

1:　VOX　機能（設定スイッチ MODE 4）

設定値 ON/OFF（初期値 OFF）

[PTT]キーを押さなくても自動的に送受信を切り替えられる機能です。マイクに音声が入れば送信、音声が無くなれば受信に切り替わります。ハンズフリーでの通話が可能になり両手が使えないときに便利です。

注）・VOX 機能は一部のオプションマイクでは使用できません。取扱説明書のオプション一覧表をご覧ください。

・音声以外で送信してしまうような騒音の大きい場所では、この機能はご使用になれません。

・VOX 機能を使うと、通話を始めても送信するまでに多少時間がかかるため、音声の始めが途切れる場合があります。

2:　ビープ 音（設定スイッチ MODE 5）

設定値 ON/OFF（初期値 ON）

ビープ音（キー操作音など）の ON/OFF を設定します。

注）「OFF」にすると、すべてのビープ音（キー操作音、各種アラーム音、エンドピー音）が鳴らなくなります。

3:　コンパンダー 機能（設定スイッチ MODE 6）

設定値 ON/OFF（初期値 OFF）

コンパンダー機能を ON に設定すると、音声通話の明瞭度を上げる（「サー」というバックノイズを低減する）ことができます。

注）コンパンダー機能のないトランシーバーと通話する場合には、コンパンダー機能は OFF にしてください。

4:　エンドピー 機能（設定スイッチ MODE 7）

設定値 ON/OFF（初期値 OFF）

送信終了の合図（[PTT]キーを離したとき）の「ピッ」音の ON/OFF を設定します。

5:　コールバック 機能（設定スイッチ MODE 8）

設定値 ON/OFF（初期値 OFF）

送信中自分の声をイヤホンで聞くことができる機能です。周辺の騒音が大きいときなど、本機能を ON にすると通話しやすく感じられる場合があります。

注）スピーカマイク使用時にコールバック機能を ON に設定すると、ハウリングを起こして正常に使えなくなります。

6:　バッテリーセーブ（ BS ）機能（設定スイッチ MODE　9）
設定値 ON/OFF（初期値 ON）
待ち受け受信時に動作して電池消費を最小に抑えるバッテリーセーブ機能は､通話の始めの一部が途切れる「頭切れ」の原因の一つになります。 これを無くすためにバッテリーセーブ機能を解除できますが、電池の消費が早くなるためご注意ください。

7:　電池選択機能（設定スイッチ MODE　10）
設定値 アルカリ乾電池／ニッケル水素充電池（初期値 アルカリ乾電池）
減電池表示機能を正しく動作させるため、使用する電池の種類を選択します。

以上